

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012. 3.19
No.2030
No.30



出席率	会員46名中35名
先々週の出席率	93.18%
ゲスト	三条市経済部商工課 地域経営課 恋塚忠男様
先週の メイクアップ	3/13 三条RCへ 馬場一敏君 星野健司君 飯山勝義君 広岡豊樹君 永桶俊一君 野島廣一郎君 佐々木常行君 坪井正康君 3/18 村松RC50周年記念式典へ 馬場信彦君 熊倉高志君

博愛を広げるために



会長挨拶
三条南ロータリークラブ 会長
鈴木 圀彦

皆さん、こんにちは。ご挨拶を申し上げます。
本日のゲストスピーカーは、北海道旭川ご出身の三条市経済部地域経営課長恋塚忠男様です。中央商店街では長きに亘りいろいろとお世話になっており、特に2年前開店の“まごころ店”ではご指導のお蔭で何とか運営しております。今日はお忙しい中ありがとうございます。よろしくお願い申し上げます。

先週に引き続き、『重要無形文化財小千谷縮・越後上布』についてお話させていただきます

前回、1200年の歴史があり、ユネスコの「人類の無形文化遺産登録」の話を致しましたが、その前に国の重要無形文化財の第一号に指定された時の五つの厳しい指定要件とは

- 1) 全て苧麻を手積みした糸を使用すること
- 2) 縞模様をつけるときは「手くぶり」によること
- 3) いざり機で織ること
- 4) しぼとりをする場合は、湯もみ、足踏みによること
- 5) 仕上げは雪晒しとすること

反物の製作は、糸づくりから製品の完成までに指定要件の5つを含めて60以上もの細かい工程があります。その作業についていくつかを説明致します。

①「糸づくり」

原料となる苧麻から麻の繊維を取り出し、1本につなぎ合わせます。これを苧積み（おうみ）と言います。

麻を爪で裂いて髪より細い糸になるように繰り返していき、2本の糸を強くよじりながら縄状につなぎます。乾燥すると麻が切れやすいため、口に含んで唾をつけながらの作業となります。適度に湿度がある雪国の冬が作業に適してお

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・
バネルジー [インド]
第2560地区ガバナー 石本隆太郎 [新潟]
第4分区AG 山田文雄 [見附]
会長 鈴木 圀彦
幹事 熊倉高志
S A A 吉井正孝

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

り、一定の細さで一反分をつなぎ通すには熟練の技が必要とされます。根をつめて昼夜行っても1日わずか6gしか糸ができないため、一反分の糸（おおよそ800g）の芋積みをするには3～6カ月位掛かります。

②「絣模様をつけるときは手くびりによること」

製図により写し取った木羽定規、または紙テープにより貼られた糸に絣の色と位置を写します。すでに染色済みの色の部分や白く仕上げたい部分をくびり糸で細かく巻いて防染します。このように染色・絣作りはミリ単位に計算された図案を元に「絣」と呼ばれる模様をつけます。

③「製織・機織」

昔ながらの機織の道具・地機を駆使して織り上げます。機にかけた縦糸に横糸を1本1本通していく糸は、繊細で切れやすく、細心の注意を払いながらの作業が続きます。ベテランでも1日15～20cm織る位の地道で根気のいる作業であり、日々の気温や温度によって反物の出来が微妙に変わるといいます。一反(12m位)織るのに2～3カ月位掛かり、習得するまでに何年も要する熟練の技は、母から子へ、子から孫へと長い間受け継がれてきました。

④「糊落とし」

織り上がった反物の仕上げ作業にあたる「糊落とし」。小千谷縮では「湯もみ」とも呼ばれ、独特のしわの「しぼ」を出すために行います。ぬるま湯の中で丁寧にもみ、糊を落とします。表面が平らな越後上布に対し、小千谷縮は水気を絞り、乾燥する時によじった横糸が元に戻ろうとすることで反物が縮み、風合いのある「しぼ」が生まれます。

⑤「仕上げ」は雪晒し

雪にさらして反物を完成させます。日光を浴びた雪が解けて蒸発する際に発生するオゾンが上布を漂白します。染めの部分を色鮮やかにして麻にしなやかさを出す仕上げの重要な工程。2月上旬の晴れた日を選び、1週間～10日間程度行われ、雪上に色とりどりの反物が舞う光景は魚沼地方に春を告げる風物詩となっています。ただ、今年は大雪のため大幅に遅れました。以上で、本日の会長挨拶を終わります。

幹事報告



熊倉 高志 幹事

○鈴木重吉ガバナーエレクト事務所より「2012-13年度地区協議会」開催のご案内

日時 2012年5月20日(日) 10:00～18:30

会場 アオーレ長岡 他

義務出席者 2012-13年度地区役員、地区委員会委員、クラブ会長、幹事、クラブ奉仕A、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕、ロータリー財団、米山奨学 各委員長

○五泉ロータリークラブより「創立50周年記念式典」のご案内

日時 2012年5月26日(土) 14:00～16:30

会場 五泉マリエール

例会日変更のお知らせとお願い

4月9日(月)は7日(土)に例会変更になります

4月9日(月)例会を7日(土)に変更し【旬例会】(於:月岡温泉 華鳳)が開催されます。

ご出席の皆様へのお願い PM 2:30 三条市役所前集合・出発 時間厳守にてお願い致します

ご欠席の皆様へのお願い 4月9日(月)事務局にてご記帳いただくか、他クラブへのメイクアップにて欠席補填をお願い致します。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～3月19日 12,000円
今年度累計 673,180円～

鈴木(囃)君 三条市商工課 恋塚忠男様、本日の卓話
よろしくお願ひ致します。

熊倉君 本日の卓話、恋塚様よろしくお願ひします。

長谷君 今日私の卓話当番です。
よろしくお願ひ致します。

西巻君 恋塚様、卓話ご苦労様です。
よろしくご指導下さい。

野島君 恋塚課長さん、卓話ありがとうございます。

坂本君 恋塚様、卓話よろしくお願ひ致します。

坂井君 17日、18日と宮城県女川町の復興祭に、
会社の15人で手伝いに行って来ました。
皆さん元気な顔でした。

丸山(徹)君 テーブルにある“Sanjo tour MAP”
の表紙は息子の嫁と孫です

滝口君、田中君、銅冶君、野崎君
BOXに協力致します。

「三条市に来て見えてきたもの」

～人と人とのつながりが教えてくれること～

三条市経済部地域経営課

課長 恋塚 忠男 様



私が三条市に着任して3年になりますので、本日は「三条市に来て見えてきたもの ～人と人とのつながりが教えてくれること～」をテーマにお話させていただきます。

三条市の魅力と聞かれると、まず、大自然、産業基盤と答えますが、その中でも細かく見れば、皆さんには当たり前すぎて魅力だと気付いていないことがあると思います。例えば、下田の星は、私が今まで見た星の中で最もきれいだと思います。こういうのも魅力の一つだと思います。金物のまちとの魅力もありますが、鍛冶の歴史や伝統は未来永劫続くわけではなく、後継者いないという問題点があります。どうしたら後継者が出てくるのか、色々な視点で考えなければ、歴史や伝統もなくなり、魅力ではなくなっていきます。

また、市内では、きめ細かな事業を展開していることも魅力の一つであり、色々な取り組みを行ってはいるが、それらは単体であることが多いので、組み合わせを考えれば、もっとおもしろいことに変化するのではないかと思います。最近、市としても新たな公共の担い手の育成に取り組んでいます。ここにも三条の魅力があります。それは、市が本来すべき取り組みを自主的に住民の方々で取り組んでいただき、一部支援を行っているものです。

次に、人と人とのつながりについてですが、三条マルシェを紹介させていただきます。三条マルシェを始めようと思ったきっかけが、市長のまちの賑わい、中心市街地の活性化を進めていきたいという思いと、三条市が取り組んでいる「スマートウェルネス三条」でなにかできないかということから始まりました。マルシェってなんだ？ まちの賑わいってなんだ？ というところからスタートしました。次に市場調査を始めましたが、インターネットで調べれば色々な情報がでてきますが、実際に人に会って得られる情報というのは違うものです。3年くらい前に佐世保市の竹本さんという方と出会う機会があり、彼から教えていただいたことは「会議をする場合は出来ないと言うな」。出来ないと言うのは簡単だが、出来ない理由を探すのではなく、どうしたら出来るかの理由を探したほうが前向きであるということです。イベントを仕掛け楽しむことにより、まちづくりや人づくりというスキームができるということを勉強させていただきました。

一昨年からはじめた三条マルシェを去年からもう少し市民参加型にするために、出店している方々にも実行委員会に入ってくださいました。現在40人くらい実行委員の方がいますが、半数くらいは団体の方ではなく、一店舗の方です。またボランティアを募集するときには中学生や高校生に声をかけ、30人くらいの方に協力していただきました。これらも人と人とのつながりが出てきており、参加者が楽しむ気持ちで取り組んでいます。

そんな三条マルシェから、「まんなか」というエリア情報誌が出来上がってきました。特に、三条商業高校商業クラブが中心市街地で個店の取材を行ってくれています。行政だけではなく、高校生や中学生も幅広く取り込んだ事業を進めているところです。

一方、こういった人と人とのつながりが、どれだけ仕事に役立つのかを踏まえた時に、どう地域経営課の仕事に関連させるのか、どう進めた方がいいのかと思います、実際の仕事についてご紹介いたします。

当然ながら人脈作りは一つのテーマにしています。人脈や情報収集が大事だということは誰も否定しないと思います。好む好まざるに限らず、人との付き合いは当然生じてきます。自分とは異なる新しい考えを持っている人たちと出会う機会を自分から積極的に作ってもらっています。

もう一つは、ばかっているアイデアも真剣に聞いてみようということです。そこにもしかしたら創作のヒントがあるのではないかと思います。いくつか組み合わせるとすばらしいアイデアになるかもしれません。

最後になりますが、皆さんにもいろいろ教えていただきたいと思いますので、時間がありましたら三条市地域経営課に来ていただいて、私たちに刺激を与えていただければ幸いです。ありがとうございました。

<講師プロフィール> 恋塚忠男（こいづか ただお） … 北海道旭川市出身

- ・通商産業省（現 経済産業省）入省 大臣官房調査統計部統計解析課
- ・総務省統計局統計基準部審査官付
- ・経済産業省商務情報政策局サービス産業課／医療・福祉機器産業室所
 - ・地域経済産業グループ産業施設課
 - ・産業技術環境局産業技術政策課／技術評価室
- ・三条市経済部商工課／地域経営課



ガバナー月信
2012.04.01

Vol. 10



ガバナーメッセージ

4月は雑誌月間
ロータリーの情報源として「ロータリーの友」を活用しよう!

「ロータリーの友4月号」の表紙を飾っている写真は、徳川家康公生誕の地として知られる、愛知県岡崎市の伊賀八幡宮の南側を流れる伊賀川の桜並木とのことです。

新潟県内にも桜の名所は数多くありますが、今年の春は、お彼岸を過ぎても寒い日が続いており、桜の開花時期が遅れるのではと気がかりな毎日です。というのも新潟市内の信濃川両岸の桜並木もなかなかのもので、願わくは、4月21~22日に開催予定の地区大会に合わせて見頃となることを期待しているからです。

4月ともなると、事業年度で言えば「第四・四半期」。ガバナーにとっても、クラブ会長にとっても、年度の締めくくりの準備段階に入るとともに、2月のPETSに引き続き、5月には地区協議会が予定されており、新旧引き継ぎの大切な時期でもあります。

昨年3月11日の東日本大震災から1年余り経過しましたが、現地では瓦礫の整理が進んだ程度で、本格的な復興事業はまだ先のことです。福島原発にしても、小康状態に入ったかに見えますが、周辺住民の皆さんが帰宅できる見通しも立たず、昔の幸せな生活を取り戻すには、どれだけの年月を要するのか見当もつきません。こうした中で、「ロータリーの友4月号」に、東日本震災復興基金日本委員会からの報告が掲載されておりましたが、2月末までに、東日本復興基金には730万ドルを超える寄付金が集まり、200件を超えるプロジェクトの中から124件が承認され、総額557万ドルの資金が支出されたとのことで、迅速な奉仕活動にかかわられた皆様に、心から拍手をお送りいたします。

その中の一つ、新発田城南RCの東北大震災支援特別プロジェクトチームの活動状況も紹介されておりましたが、陸前高田RCの情報等を基に現地の状況を入念に調査した上で、「この春、新1年生の保護者に負担のかかる学用品（鍵盤ハーモニカ、クレパスと絵具セットを各160個。9小学校の合同会議用デスクを15セット）を贈呈する」という奉仕活動は、今年度の当地区の「意義ある業績賞」としてRIに申請することが決定いたしました。

今回、地区内よりエントリーされた奉仕活動は、いずれも素晴らしいものでありましたが、評価の決め手となったのは、会員自らが現地へ赴き、現地ロータリークラブ会員や、行政当局者の報告・要請を基にして、会員の寄付やニコニコ・ボックスから資金を捻出し、不足分を補うため東日本震災復興基金日本委員会への補助金申請を試み、2月の陸前高田市全校長会で目録贈呈したことが、現地マスコミに大きく取り上げられたという、まさに①調査、②分析、③企画、④行動、⑤評価の「社会奉仕活動・5サイクル」の模範的事例であったからであります。

「ロータリーの友」には、世界中の奉仕活動の事例が山ほど掲載されています。皆さんにとっての「奉仕活動の情報源」としてご活用下さることを祈念いたします。

Birthday 4月のお祝い

誕生日



◆ 会員誕生	11日	野水孝男君	14日	安達 裕君
◆ 夫人誕生	8日	野崎裕子（正明）さん	14日	渡邊ノブ子（久晃）さん
	24日	馬場美恵子（眞樹）さん	30日	馬場静子（一敏）さん
◆ 結婚記念	5日	坂本洋司君・満寿子さん	8日	加藤峰孝君・さとみさん
	9日	鈴木罔彦君・朝子さん	10日	渡邊久晃君・ノブ子さん
	17日	丸山徹夫君・光子さん	25日	永桶俊一君・京子さん
	26日	野島廣一郎君・優子さん	29日	松崎孝史君・恵さん

* おめでとうございます *

表紙について

丸山征夫君 [1943（昭和18）年10月24日生]

○10月24日・この日何の日? 「国連デー」

1945年のこの日、ソ連の国際連合憲章への批准により、発効に必要な20か国の批准が得られたため、国連憲章が発効し、国際連合が発足した

○10月24日・この日誕生は?

渡辺 淳一（1933年 小説家『光と影』『失楽園』他）

三條南ロータリークラブ週報

2012. 3.19

No.2030 No.30